

大正末期頃の中央幼稚園

写真提供・江見写真館



写真は、大正時代の終わりに旧津山町が刊行した写真帳に掲載されているもので、南新座にあった津山市立中央幼稚園の前身・津山幼稚園です。

津山市史によると、津山幼稚園は明治38年、宮川春野によって田町の江口邸に設立され、当初は私立の幼稚園でした。

その後、明治42年、幼稚園の経営は津山町の学務委員会に移り、戸川町の妙願寺に移転します。しかし、翌年には南新座の宮田邸へ、さらにその翌年、同じ南新座の写真の地に移転し、ようやく落ち着くことになりました。

昭和8年、津山市の所有となり「津山市幼稚園」と改称します。戦時中は「戦時保育所」として幼児を預かるほか、都会から疎開してきた人たちを受け入れる宿泊所としても利用されました。戦後、幼稚園に戻り「津山市立中央幼稚園」と名称も変わり、地域の幼児教育に貢献しました。

しかし、園児数の減少などにより、平成11年4月に小田中にある西幼稚園に統合され、94年の歴史に幕を閉じました。

今はもう、幼稚園は無くなってしまいましたが、幼稚園の歴史を伝える貴重な一枚です。



平成4年頃の中央幼稚園



現在の中央幼稚園跡地

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

〒22-4567 津山郷土博物館 ☎022-4567

今月の表紙

11月3日

新野まつり
新野東

豊穰の秋の祝い



いろいろなイベントへ取材に行くとき、多くの人が時間と労力をかけて作り上げていることを感じます。わたしはイベントの開催時間に行くだけなので、たまに申し訳ない気持ちにもなります。スタッフの人たちから伝わる団結力や一体感もまた、見る人を元気にさせてくれるものだと感じています。(W)

祭りの取材で、神輿をかつぐ人の活気あふれる姿に圧倒されました。取材の中で地元の人から「昔はもつとたくさんの方がいたんだよ」という声を聞き、当時の様子を見てみたいと思いました。市内で開催されるイベントに多くの方が足を運んでくれるよう、わたしも広報紙作成を頑張ります。(雨)

今年こそ年賀状を早めに書くぞ！と、早々に取り寄せたものいまだに棚の上に上げたまま。どうも、お尻に火が着かないと動かない性格と、今年の仕事納めが2日早く来るので、なんとかかなるな！とのんきに構える根性が災いしているようです。あ、来年こそ、この性格と根性を直したい。(修)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ版

☆津山市のフェイスブックはこちら
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



津山市フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください